

平成 30 年 9 月 11 日
総合政策局国際物流課

ASEAN における質の高い物流の促進に向けて

～第 14 回日 ASEAN 物流専門家会合の開催結果～

本会合では、日 ASEAN 交通連携の枠組の下で「日 ASEAN コールドチェーン物流プロジェクト」を推進するため、「日 ASEAN コールドチェーン物流ガイドライン」案について議論を行いました。

また、ASEAN におけるグリーン物流の促進を支援するため、グリーン物流パートナーシップ会議の ASEAN 各国での展開やグリーン物流に関するベストプラクティス集について議論を行いました。

さらに、ASEAN における物流人材育成を促進するため「日メコン物流訓練センター」の更なる活用方法について議論を行いました。

【概要】

- ① 本年 2 月、マレーシアで開催された前回会合に引き続き、「日 ASEAN コールドチェーン物流ガイドライン」案について議論を行い、本年 10 月にブルネイで開催されるアセアン交通円滑化ワーキンググループでの議論を経て、本年 11 月にタイ・バンコクで開催される第 16 回日 ASEAN 交通大臣会合に提出することを確認。また、本ガイドラインを参考として、国土交通省は、現在タイが策定しているトラック輸送におけるコールドチェーン物流規格策定に関する支援を行っていくことを発表し ASEAN から歓迎された。
- ② ASEAN におけるグリーン物流の促進を支援するため、「グリーン物流ビジョン&アクションプラン」に基づき、我が国のグリーン物流パートナーシップ会議をモデルとして、マレーシアにおける同会議開催(2019 年 7 月予定)に向けて進捗状況を確認するとともに、日本及び ASEAN 各国が作成したグリーン物流に関するベストプラクティス集を第 16 回日 ASEAN 交通大臣会合に提出することを確認した。また、マレーシアにおける第 1 回グリーン物流パートナーシップ会議の開催に向けて、日本の支援として、本会議の開催に向けたセミナー開催(11 月下旬予定)と日本の第 17 回グリーン物流パートナーシップ会議(12 月)の視察を行うことを発表した。
- ③ ASEAN における物流人材育成を促進するため、日 ASEAN 包括的経済連携協力基金(JAIF)を用いてベトナム・ハイフォンに設立された「日メコン物流訓練センター」について、今後更なる活用を目指すため具体的施策について ASEAN 各国と議論した。



お問い合わせ先 : 総合政策局国際物流課 福原、市野、國下
代表:03-5253-8111(内線 25404、25425、25427)
直通:03-5253-8800 FAX:03-5253-1559

【第 14 回日 ASEAN 物流専門家会合】

(1)日 時 : 平成 30 年 9 月 5 日(水) 9:00~17:00

(2)場 所 : 東京 於:KKR ホテル東京

(3)参 加 者 : 合計 34 名

【日 本 側】 伊藤国土交通省総合政策局国際物流課長、日本ロジスティクスシステム協会、
海外運輸協力協会、学識経験者、民間事業者 等

【ASEAN 側】 ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、
タイ、ベトナムの交通担当省、アセアン事務局 等
※ シンガポールについては都合により欠席